

## テキストの特色

- このテキストは、5年生の2学期までに学習したことがらをしっかりと復習し、学力をきちんと身につけることを目標としています。
- 全部で8講座<sup>こうぎ</sup>からなり、各講座3ページ(「5. 暮らしを支える自動車」は2ページ)にまとめてあります。
- 各講座の最初にある「要点の整理」で覚えるべきことがらや重要なポイントを確かめていき、「要点チェック」、「練習問題」を解くことで、学力の定着をはかります。



## も く じ

①	日本の国土・気候の特色と人々の暮らし…	2
②	わたしたちの食生活と米づくり ……	5
③	わたしたちの食生活と水産業 ……	8
④	これからの食料生活 ……	11
⑤	暮らしを支える自動車工業 ……	14
⑥	日本の工業生産の特色 ……	16
⑦	運輸と貿易 ……	19
⑧	情報産業と情報化社会 ……	22



# 1

## 日本の国土・気候の特色と人々の暮らし

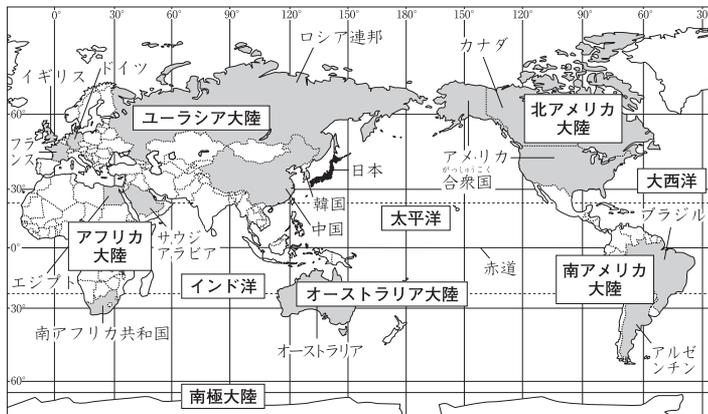
### 学習内容

- 世界の中の日本の位置
- 日本の領土と地形
- 日本の気候

### ❖ 要点の整理

#### 1 世界の中の日本の位置

世界の中の日本…世界には、ユーラシア大陸（アジア大陸とヨーロッパ大陸を合わせたよび方）・アフリカ大陸・北アメリカ大陸・南アメリカ大陸・オーストラリア大陸・南極大陸の六大陸があり、日本はユーラシア大陸の東のはしに位置している。



#### 2 日本の領土

- (1) 日本の領土…日本は北緯約 20 ~ 46 度、東経約 123 ~ 154 度に位置している。
  - ・北のはし：択捉島（北海道）
  - ・南のはし：沖ノ鳥島（東京都）
  - ・東のはし：南鳥島（東京都）
  - ・西のはし：与那国島（沖縄県）

日本のまわりの国々と海



- (2) 日本のまわりの海…日本は、太平洋・日本海・東シナ海・オホーツク海に囲まれた島国である。
- (3) 日本の国土と面積…北海道、本州、四国、九州の4つの大きな島と、約7000の小さな島々からなっており、北東から南西に約3000km、弓のようにのびている。国土面積は約38万km<sup>2</sup>である。

#### 3 日本の気候

- (1) 温帯の気候…温帯にぞくする日本の気候はおだやかで、季節がはっきりしている。また、国土が南北に長いため、地いきによって同時期の気温の差が大きく、四季のおとずれがことなる（北海道は冷帯（亜寒帯）にぞくする）。
- (2) 季節風…季節によって、決まった方向からふく風のこと。夏には、太平洋から南東の季節風がふき、冬には、ユーラシア大陸から北西の季節風がふく。
- (3) 梅雨（ばい雨・つゆ）…6月から7月にかけてつづく長い雨の時期を梅雨という。ふった雨は、日本の農業（特に稲作）にとって大切な水となる。
- (4) 台風…南の太平洋上で発生した熱帯低気圧を台風といい、夏から秋にかけて日本をおそう。はげしい雨や風をとまなうので、こう水や土砂くずれなど、大きなひ害が出ることが多い。

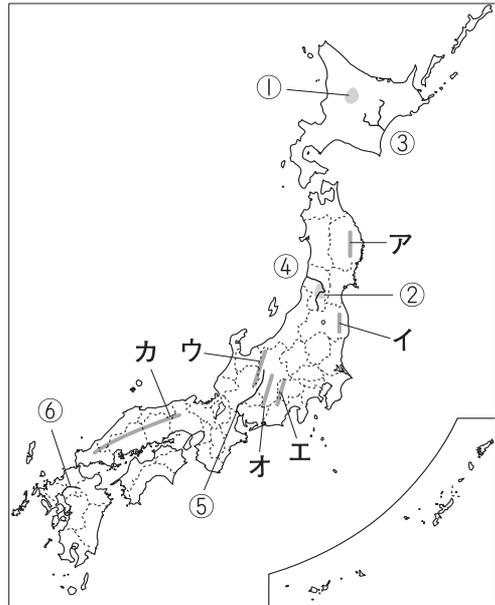




4 日本の国土・気候の特色と人々の暮らし

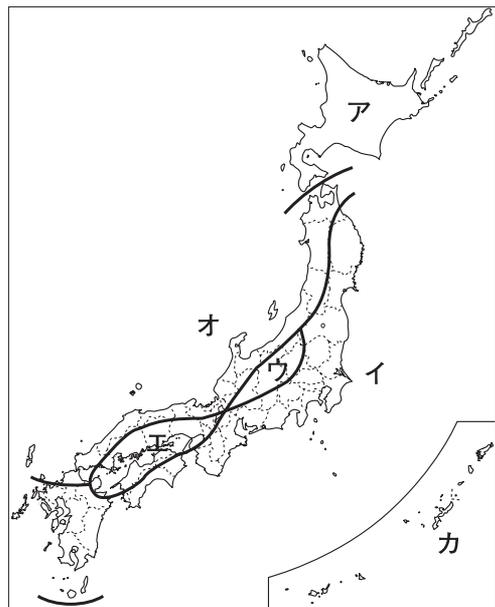
2 〈日本の地形〉 右の地図を見て、次の問題に答えなさい。

- (1) 地図中の①、②は盆地の位置をしめしています。盆地の名前をそれぞれ答えなさい。  
 ① ( ) ② ( )
- (2) 次の文にあう山地・山脈を、地図中のア～カからそれぞれ選び、記号で答えなさい。  
 ① 中国地方を東西に通る山地で、なだらかな山々が連なっている。 ( )  
 ② 日本の屋根といわれる3つの山脈。 ( ) ( ) ( )  
 ③ 東北地方の太平洋側にある2つの高地。 ( ) ( )
- (3) 地図中の③～⑥の川の名前をそれぞれ答えなさい。  
 ③ ( ) ④ ( )  
 ⑤ ( ) ⑥ ( )

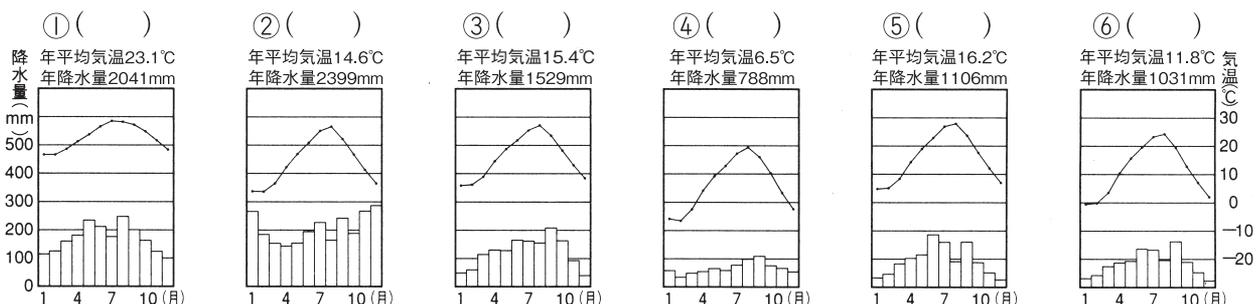


3 〈日本の気候〉 右の地図を見て、次の問題に答えなさい。

- (1) 次の①～⑤の文にあう気候を、地図中のア～カの地いきからそれぞれ選び、記号で答えなさい。  
 ① 1年を通じて雨が少なく、<sup>おんだん</sup>比かく的温暖である。 ( )  
 ② 夏には太平洋側からしめった風がふく。冬には日本海側からかわいた風がふき、晴天の日が多くなる。 ( )  
 ③ 1年中気温が高く、<sup>こうすい</sup>降水量が多い。 ( )  
 ④ 雪により、冬の降水量が夏より多くなる。 ( )  
 ⑤ 1年を通して降水量が少なく、あまり気温が上がらない。特に冬の寒さがきびしい。 ( )



- (2) 次のグラフにあう気候の地いきを、地図中のア～カからそれぞれ選び、記号で答えなさい。



(2019年版「理科年表」より)

# 解答

## 《W小5社会》

1

日本の国土・気候の特色と人々のくらし 2~4ページ

### ❖ 要点チェック

- ①ユーラシア大陸 ②東シナ海 ③38万km<sup>2</sup>  
④北方領土 ⑤盆地 ⑥扇状地 ⑦大陸だな  
⑧梅雨(ばいう・つゆ) ⑨温帯 ⑩台風

### 練習問題

- 1 (1)A ユーラシア大陸 B 南アメリカ大陸  
(2)Cイ Dウ

**解説** (1)日本は太平洋の北西にあり、ユーラシア大陸の東に位置する。

- 2 (1)①上川盆地 ②山形盆地 (2)①カ ②ウ、エ、オ ③ア、イ (3)③十勝川 ④最上川 ⑤木曾川 ⑥筑後川

**解説** (1)まわりを山に囲まれた平地のことを盆地という。盆地には、川が山地から平地に出るところに土や砂がおうぎ形に積もってできる扇状地がよく見られる。甲府盆地には扇状地が多く見られる。(2)ウ飛騨山脈、オ木曾山脈、エ赤石山脈の3つの山脈は、日本の屋根(日本アルプス)ともいわれ、3000メートル級の山々が連なっている。また、日本は世界の中でも火山の多い国であり、浅間山(長野県・群馬県)、桜島(鹿児島県)などの活火山(現在でも活動がつづいている火山)も多い。(3)③~⑥の川につながりのある平野は、③十勝川→十勝平野、④最上川→庄内平野、⑤木曾川→濃尾平野、⑥筑後川→筑紫平野である。日本で最も長い川は信濃川、最も流域面積が広い川は利根川である。また、最上川・富士川・球磨川は、特に流れの急な川で、日本三大急流といわれる。

- 3 (1)①エ ②イ ③カ ④オ ⑤ア (2)①

カ ②オ ③イ ④ア ⑤エ ⑥ウ

**解説** (1)①瀬戸内の気候②太平洋側の気候③南西諸島の気候④日本海側の気候⑤北海道の気候 (2)①年平均気温が高いことから南西諸島の気候と分かる。1年中気温が高い亜熱帯性の気候(平均気温が20℃以上)である。②冬の降水(雪)量が多いことから日本海側の気候。④年平均気温が低いことから北海道の気候。また、③、⑤、⑥で、年平均気温の低い⑥が中央高地の気候。残る③と⑤で、降水量の多い③が太平洋側の気候で、⑤は瀬戸内の気候となる。瀬戸内の気候は、季節風が中国山地と四国山地にさえぎられるので、1年を通じて雨が少なく、比かく的温暖である。

2

わたしたちの食生活と米づくり 5~7ページ

### ❖ 要点チェック

- ①田 ②米 ③やませ ④ため池 ⑤干拓 ⑥品種改良 ⑦東北地方 ⑧石狩平野 ⑨へって  
いる ⑩生産調整(減反政策)

### 練習問題

- 1 (1)A (2)ア、エ

**解説** (1)Aは田、Bは畑、Cは牧草地、Dは樹園地。農業全体の産出額でも、米は大きな割合をしめている。(2)田植えをする時期が梅雨(つゆ)となり、稲に必要な水が十分えられること、また、稲の花が開く夏には気温や湿度が高いことなどから、日本の気候は稲の生育に適している。

- 2 (1)東北地方 (2)北海道、東北地方 (3)①キ、筑紫平野 ②ア、石狩平野 ③カ、高知平野 ④イ、越後平野 ⑤ウ、利根川の下流